

## 区内の温室効果ガス排出量算定結果について

## 1 温室効果ガス（二酸化炭素）排出量

都内の市区町村が連携・協働して取り組むオール東京 62 市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」において平成 19 年度から 62 市区町村別に排出量を算定・公表している。

「新宿区第三次環境基本計画」における区の排出削減目標の基準年度である 2013 年度の排出量とデータが公表されている直近 2 年の排出量を比較すると以下のとおりとなる。

年度 排出量	2013(H25)	2015(H27)		2016(H28)		
	1,000t-CO <sub>2</sub>	1,000t-CO <sub>2</sub>	13 年度比	1,000t-CO <sub>2</sub>	13 年度比	前年度比
産業部門	99	78	- 21.2%	75	- 24.2%	- 3.8%
民生部門	2,579	2,260	- 12.4%	2,248	- 12.8%	- 0.5%
家庭	633	561	- 11.4%	560	- 11.5%	- 0.2%
業務	1,947	1,699	- 12.7%	1,688	- 13.3%	- 0.6%
運輸部門	453	428	- 5.5%	388	- 14.3%	- 9.3%
廃棄物部門	70	71	+ 1.4%	72	+ 2.9%	+ 1.4%
合計	3,201	2,837	- 11.4%	2,783	- 13.1%	- 1.9%

## 2 二酸化炭素排出量の主な変動要因（前年度比）

- (1) 電力の二酸化炭素排出係数※の改善により排出量全体が減少

※二酸化炭素排出係数・・発電量 1 kWh 当たりの二酸化炭素排出量

- (2) 家庭部門における節電の取組の定着による世帯当たりのエネルギー消費量の減少  
 (3) 運輸部門における自動車のエネルギー消費量の減少

## 3 各区の温室効果ガス（二酸化炭素）排出量(2016 年度)

(1,000t-CO<sub>2</sub>)

